

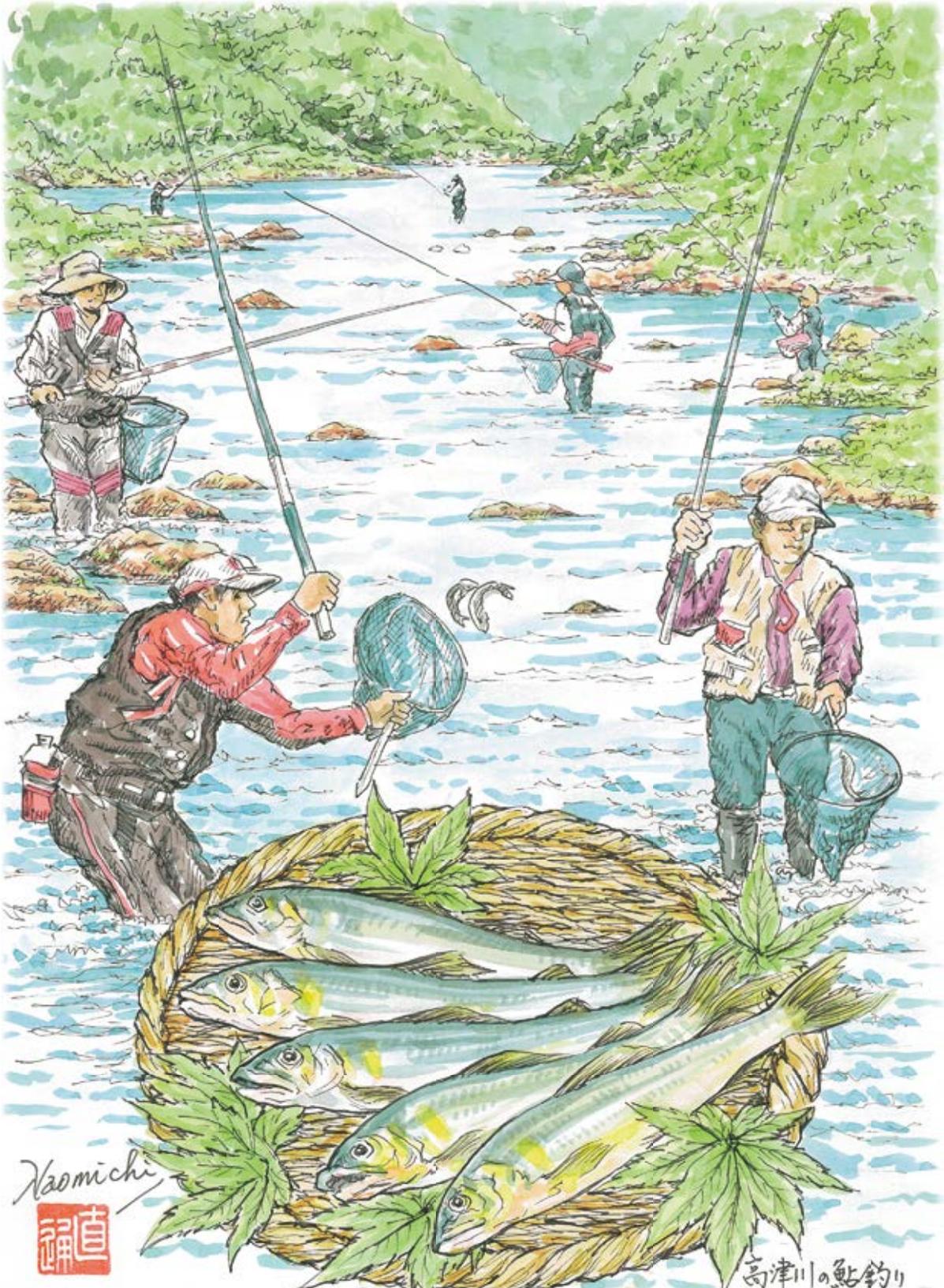
2017

JAしまねびより

7

July Vol.16

特集 JALまね 第3回通常総代会開催



高津川の鮭釣り

第3回

通常総代会特集

J Aしまね第3回通常総代会を6月25日、島根県民会館大ホールで開催。総代会資料から平成28年度事業報告、平成29年度事業計画の基本方針など主な内容についてお知らせします。



議長団（杉原総代（左）、栗栖総代）



あいさつする竹下正幸代表理事組合長

総代の皆様へ
当日は、遠方より、或いはご多忙の中、ご出席いただき、心から御礼を申し上げます。
そして、全ての総代の皆様に、統合からの任期中、様々な面でお世話になり、改めて感謝を申し上げます。
今後も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

当日は、総代定数1,000人（欠員15人）に対し、962人（本人出席579人、委任状13人、書面出席370人）の出席。議長団に、杉原定氏（斐川地区本部）、栗栖卓三氏（いわみ中央地区本部）の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

竹下組合長が「JAしまねが発足して3年目を迎えた。一体感を一層強固なものとして、組合員・地域住民から選ばれ、頼られ、必要とされるJAとなれるよう改革を進めていく」とあいさつ。来賓の藤原孝行島根県副知事から、「農業を取り巻く環境はめまぐるしく変化しているが、JAしまねでは水稲肥料農薬価格の低減や米の買取制度の導入など、積極的に自己改革を実践している。今後も農業者所得の増大のための取り組みを続けていただくことに期待している」との溝口善兵衛島根県知事の言葉をいただきました。

また、JAしまねの発足以来、組織運営の牽引ならびに地域との橋渡し役として尽力いただいた方々の功労者表彰を行いました。



平成28年度 事業報告

平成28年度は、安倍内閣のもとデフレ脱却の兆しは見えつつあるものの、経済成長率は依然として低迷状態にあり、設備投資や個人消費等の改善には鈍さも見られるほか、マイナス金利の影響もあり、先行きの景気回復には不透明な面が見られました。

また、海外では英国が国民投票によりEU離脱を決定し、米国では政策運営能力が未知数とされるトランプ政権が発足するなど、国際的な政治・経済の先行きも不透明感が高まっています。

TPP（環太平洋経済連携協定）については、平成28年12月の臨時国会においてTPP承認案及び関連法案が可決・成立したものの、米国トランプ大統領の就任により現政権でのTPP発効は難しい状況となっています。今後、FTA（日米自由貿易協定）交渉や、EPA（日EU経済連携協定）交渉の動向も注視し、日本の「食」「農」「協同組合」の重要性をアピールする運動を引き続き展開していく必要があります。

組織情勢では、平成28年4月に新農協法・政省令・監督指針が施行されました。また、農協法附則において、政府は准組合員の事業利用規制の在り方について、5年間、正組合員及び准組合員の組合の事業の利用の状況並びに改革の実施状況についての調査を行い、

検討を加え結論を得ることとしています。

JA自己改革については、農協法5年後検討条項をふまえ、JA全国大会決議である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を最重点課題として取り組んできましたが、大会実践期間である平成31年3月までに着実に実践し、十分な成果を上げ、組合員やJAグループ外部からの評価を高めていくことが不可欠となっています。

こうした状況の中、平成28年度は「農業戦略実践3カ年営農計画」初年度として、営農指導と経営指導を通じて、組合員・生産者の所得向上に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が38,259百万円、購買品供給高が34,092百万円、貯金残高が994,007百万円、貸出金残高が308,072百万円、長期共済保有高3,659,406百万円となりました。

財務状況については、内部留保に努め、自己資本比率は15.21%となりました。

収支面については、事業利益が1,050百万円、経常利益は2,014百万円となり、当期剰余金は1,295百万円となりました。主な事業活動と成果の詳細については次ページのとおりです。

■貯金残高	994,007	百万円
■貸出金残高	308,072	百万円
■長期共済保有高	3,659,406	百万円

自己資本比率 **15.21%**

■事業利益	1,050	百万円
■経常利益	2,014	百万円
■当期剰余金	1,295	百万円



組合員の状況

(1) 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		当期首	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	個人	66,407	918	2,460	64,865
	法人				
	農事組合法人	193	6	3	196
	その他法人	191	14	2	203
計		66,791	938	2,465	65,264
准組合員	個人	164,553	4,207	3,276	165,484
	農業協同組合	1	0	1	0
	農事組合法人	24	1	1	24
	その他の団体	1,889	26	26	1,889
	計	166,467	4,234	3,304	167,397
合計		233,258	5,172	5,769	232,661

(2) 出資口数

(単位：口)

資格区分		当期首	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	個人	17,180,472	319,811	625,227	16,875,056
	法人				
	農事組合法人	25,872	362	506	25,728
	その他法人	31,765	3,879	2,309	33,335
計		17,238,109	324,052	628,042	16,934,119
准組合員	個人	5,569,760	307,335	238,378	5,638,717
	農業協同組合	3,650	0	3,650	0
	農事組合法人	1,785	11	80	1,716
	その他の団体	91,987	4,051	839	95,199
	計	5,667,182	311,397	242,947	5,735,632
処分未済持分		157,964	128,177	157,964	128,177
合計		23,063,255	763,626	1,028,953	22,797,928

適要：(1)出資一口金額

1,000円

(2)当期末払込済出資総額 22,797,928,000円

財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	平成27年度	平成28年度
財務	事業利益	917	1,050
	経常利益	1,878	2,014
	当期剰余金	1,266	1,295
	総資産	1,091,408	1,104,465
	純資産	78,907	77,982
信用事業	貯金	978,185	994,007
	預金	480,794	498,551
	貸出金	307,875	308,072
	有価証券	178,968	171,289
	国債	89,969	82,394
	その他	88,998	88,894
共済事業	長期共済保有高	3,779,540	3,659,406
	短期共済新契約掛金	10,227	10,267
購買事業	購買品供給高	35,004	34,092
販売事業	販売品販売高・取扱高	36,512	38,259

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 販売品販売高・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。

第3事業年度 剰余金処分

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,040,764,952
2. 剰余金処分量	1,551,763,041
(1)利益準備金	260,000,000
(2)任意積立金	952,000,000
農業振興積立金	150,000,000
農業災害積立金	100,000,000
米価格変動積立金	200,000,000
教育研修充実積立金	50,000,000
信用事業システム開発積立金	50,000,000
BIS規制強化対応積立金	200,000,000
経営安定化積立金	152,000,000
施設等更新積立金	50,000,000
(3)出資配当金	339,763,041
3. 次期繰越剰余金	489,001,911

(注1) 出資配当金は年1.5%の割合です。

(注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額64,757千円が含まれています。

主な事業活動と成果

【農業振興】

JAしまね農業振興支援事業において平成28年度から新たに「魅力ある産地づくり支援事業」を新設し、「農業戦略実践3ヵ年営農計画」の重点事項である園芸推進5品目の拡大支援やしまね和牛増頭支援、島根デラウェア改植促進支援をメニュー化し、農業生産額の拡大、農業所得の増大に取り組みました（支援額5億8百万円）。

【販売事業】

<米 穀>

米穀は平成28年度の島根県における水稻の作況指数が104（前年98）となり、主食用予想収穫量は91,300トﾝで前年比3,300トﾝの増加となりました。また、28年産米から島根米の買取制度を導入し、集荷数量は平成29年3月末現在で40,572トﾝとなり、前年を上回る結果となりました。



アグリミーティング2016

<園 芸>

島根ぶどうが共販60周年を迎え、販売面で積極的に推進した結果、デラウェアは過去最高の単価となりました。



<畜 産>

品質向上対策や購買者誘致に継続的に取り組むとともに、JAしまね農業振興事業により繁殖雌牛増頭運動の実施や販売強化に努め、平成28年度の子牛市場上場頭数が5,231頭（前年対比100.2%）となり、4年ぶりに前年を上回る結果となりました。



【資 材】

肥料・農薬・飼料について、水稻肥料・農薬の銘柄統一や値下げ等を通じ、低価格による供給を進めました。

【信 用】

島根県産農畜産物プレゼントキャンペーンを実施し、貯蓄推進に併せ農畜産物消費拡大に取り組むとともに、貸出金では認定農業者支援資金により農業担い手支援を行いました。

【共 済】

契約者へのフォロー活動や、JAしまねこども倶楽部を通じた次世代対策を通して、地域への安心満足の提供と信頼の獲得に取り組みました。

【くらしの活動】

豊かでくらしやすい地域社会の実現のため、家の光の購読拡大運動をはじめとした教育文化活動、JA女子大学の開催や児童を対象とした食農教育（アグリキッズ）などを通じた「生きがい、ふれあいづくり」、健康に対する意識向上と体力づくりの促進などに積極的に取り組みました。これらの活動が評価され、平成29年2月に「第67回家の光文化賞」を受賞することができました。



あぐりスクールでの牧場体験



JA女子大学



家の光大会

平成29年度 事業方針

農業振興

方針

平成28年6月に開催した第2回通常総代会で決議された「農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた農業振興に係る具体的な行動計画や数値目標に沿って、JA役員と組合員が一体となって取り組みを進めます。

計画達成に向け、営農指導体制の強化や担い手支援体制の確立、JA独自の農業振興支援事業による生産基盤強化等をJAとして行うことに合わせ、県や市町村と連携した地域農業の振興により、産地活性化と農家の手取り最大化の実現に努めます。

特に、平成30年産からの農政改革に向けて、島根県産米の生産方針について県再生協議会を中心に、県、市町村、地域再生協議会と連携し、農家所得の向上につながる米生産計画、新規需要米による生産調整等をJAも一体的に進めます。

また、島根農業の中心的な担い手である特定農業法人、集落営農、大型担い手農家等への農地集積による効率的農業の普及と会計支援システムの更新を図り、記帳代行やデータ提供による組合員の利便性向上と経営分析による経営の安定化に努めます。

継続性のある水田営農の実現に取り

組むとともに、園芸5品目と和牛繁殖産地再生による複合的な営農形態を通じた農家所得向上を重点的に取り組みます。

重点事項

- ①「農業戦略実践3カ年営農計画」の実現
- ② 営農指導体制整備
- ③ 担い手支援
- ④ 農業経営管理支援
- ⑤ 労災保険加入支援
- ⑥ JAしまね農業振興支援事業

全般

くらしの活動

安心して暮らせる豊かな地域社会の実現を目指して、女性組織、青年組織をはじめ、組合員や地域住民の参加によるくらしの活動に取り組みます。取り組みに際しては、組合員の多様なニーズについて、アンケート調査等を通じて把握するとともに、アクティブ・メンバーシップ（組合員が積極的にJAの事業や活動に参加すること）の確立を目指して、活動の質の向上と参加

者の満足度の向上に努めます。

販売事業

しまねブランド商品として県産農畜産物の販売力強化に向けて取り組みとともに、生産基盤の維持・拡大を図るため、「農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・TACと一体となって効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

また、組合員・地域住民の暮らしを支援し、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃料事業を積極的に取り組み、地域の活性化にも貢献するとともに、より一層のサービスの充実にも努めます。

信用事業

「利用者満足度向上から事業利用拡

大への循環をつくり、島根の豊かな農業と活気ある地域を守るJAバンク」の実現のため、JAバンク自己改革「3本の柱」の完遂を目指します。

また、マイナス金利政策導入により信用事業を取り巻く環境が厳しさを増すなか、コスト削減を図りながら本店・地区本部が一体となって事業戦略を展開し、JA信用事業基盤の維持・拡大に取り組みます。

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② 信用事業の効率化
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供

共済事業

組合員・利用者への「安心」「満足」の提供と信頼を獲得するため、事業実施体制のさらなる高度化及び平準化に取り組みながら、組合員・利用者はもとより、新規利用者拡大に向けた積極的な取り組みと、地域農業・地域社会への貢献を目的とした事業活動を展開します。

また「JAしまね共済事務センター」設置による事務の合理化及び効率化、自動車事故相談体制の充実強化を図り、「最良品質のサービス」提供を目指します。

功 労 者 表 彰

JAしまねの発足以来、役員として組織運営の牽引ならびに地域との橋渡し役として尽力され、新生JAの礎を築かれた退任役員の方々の功績を讃え、功労者表彰を行いました。



功労者を代表して
あいさつする萬代宣雄氏

当日出席された功労者の方々
(左から萬代宣雄氏、堀川栄市氏、米原稔氏、周藤昌夫氏、橋本正嗣氏、佐々木勘次氏、長岡昌利氏、足立幹男氏、築橋良治氏)

功 労 者 表 彰 名 簿

平成28年6月退任の皆様

在任時の役職

選出地区等

田中彰	服部千津子	岡崎時明	築橋良治	中島一	武田俊吉	石飛正登	足立幹男	長岡昌利	長崎勉	杉谷勤	長廻英夫	松浦嘉昭	佐々木勘次	戸谷宣義	橋本正嗣	周藤昌夫	米原稔	堀川栄市	萩尾秋光	内田孝志	玄行政美	萬代宣雄
監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事副本部長	常務理事	代表理事組合長							
本店(女性協)	西いわみ	島根おち	斐川	出雲	出雲	出雲	出雲	雲南	雲南	くびき	くびき	いわみ中央	くびき	西いわみ	斐川	出雲	隠岐どうぜん	隠岐	雲南	本店	出雲	

雲南

空き店舗活用 地域住民の憩いの場

雲南市三刀屋町中野地区にある中野の里づくり委員会(深石広正会長)による直売所「笑(え)んがわ市(三浦由美子代表)」が6月8日に6周年を迎え、約70人が訪れました。売店の横にはサロンが併設されており、地元スタッフや利用者から持ち込まれた手料理や、コーヒーなどが200円で振舞われます。毎週木曜日に営業しており、地域住民の憩いの場となっています。

2010年10月に中野地区唯一の商店だった、旧JA雲南中野店舗が閉店。地元の女性活動グループが、JAの空き店舗を利用して地元の野菜や特産のこんにゃくを取り扱えないか提案し、同委員会や中野地区のJA女性部、地元有志が集まり、産直市運営を企画しました。

三浦代表は「スタッフを含めた全員が楽しんでいるからこそ、続けられています。この雰囲気大切にしたいです」と話しました。



賑わいを見せるサロン

隠岐

島外視察研修で 椎茸栽培技術の向上を図る

隠岐農産物生産者協議会の椎茸部会は6月14日～15日の2日間、椎茸栽培技術の向上などを目的として島外視察研修会を行い、会員やJA職員など12人が参加しました。

研修初日には、鳥取市にある「日本きのこセンター」が運営管理している椎茸ほだ場を、同センターの場長と所長の説明を受けながら視察しました。会員らは、椎茸栽培の方法についてなど活発に質問していました。その後、JA全農主催の生産者交流会に出席し、椎茸生産の楽しさや厳しさについて意見を交わしました。

2日目には、鳥取県の県民体育館で開催されたJA全農主催の乾椎茸品評会に参加しました。同部会の会員も出品しており、「こうしん中葉中肉の部」で宇野武夫さんが全農理事長賞を受賞しました。品評会には全国から高品質の乾椎茸が多数出品されており、今後の椎茸栽培の参考となりました。



椎茸ほだ場で説明を受ける参加者

くにびき

宍道支店で年金感謝デーに トラック市が開催！

くにびき地区本部宍道支店とくにびき産直出荷者協議会宍道支部は、6月15日の年金感謝デーにあわせて、軽トラックの荷台で野菜や果物を販売する「トラック市」を同支店前で開きました。夏野菜や加工食品を販売し、来店客は思い思いに買い物を楽しみました。



来店客が増える年金感謝デーに、地元農産物のPRに繋がってもらおうと、昨年より隔月で開催。野菜の販売以外にも、くにびき女性部宍道支部の部員が支店内にカフェを設けて、来店客をもてなします。

当日は、同協議会宍道支部の会員7名がナスやトマト、加工食品を持ち寄り、トラックの荷台に陳列。開店と同時に多くの人が訪れ、1時間もかからずに商品が売り切れました。また、特設カフェではリングジュースとショウガで作った「リングショウガかん」(家の光2月号参照)と抹茶を振る舞い、訪れた客は「お茶がおいしかった」と満足そうでした。同



支部の杉井キミエ部長は「多くの人に喜んでもらえて嬉しい。今後もいろいろなもてなしを考えたい」と話しました。

やすぎ

いもイモ★大作戦今年も好評

やすぎ地区本部が安来市穂日島町の中海干拓地で食育と地産地消の推進を図ることを目的に毎年開催している、サツマイモの苗植え体験イベント「いもイモ★大作戦」が今年も好評です。

6月4日に市内外から40家族、約130人が参加し、JAの営農指導員から説明を受けながら一区画10本の「べにはるか」の苗を定植していきました。今年によりサツマイモについて知ってもらおうと、栽培管理の他、品種の特徴や苗の説明などを詳しく掲載したサツマイモ栽培マニュアルをJAの担当者が手作りで作成し、配布しました。

親子で参加した女性は「去年は収穫だけだったが、子どもが楽しんでいたのが今年は定植から挑戦した。秋の収穫が楽しみ」と話しました。今後は収穫まで各自で除草作業などの管理をし、秋には収穫祭や重さを競うコンテストも行う予定です。



斐川

ぶどう集荷所開所式を開催

斐川町ぶどう生産組合は6月9日、出雲市斐川町の中央集荷所で29年産の斐川ぶどうの集荷所開所式を行いました。29年産は昨年より早い出荷開始となり、品質も良いものとなっています。

同生産組合の矢野恵司組合長は「難しい天候の中、質の良いぶどうが出荷できた。梅雨に入り、これからはより雨との戦いとなる。今年は斐川ぶどう共同販売60周年を迎える年であり、体に気をつけて農家の方々が笑顔で良かったと言える年にしたい」と挨拶しました。

また、斐川町のぶどうをPRしてもらうため、出雲市役所斐川支所の青木昭支所長と斐川地区本部の山根善治本部長へ斐川産デラウェアを贈りました。



斐川産ぶどうを受け取る青木支所長(左)と山根本部長(左から2人目)

隠岐 どうぜん

保育園児が田植えの見学会

隠岐どうぜん地区本部の海士支店では6月12日、保育園児を対象とした田植えの見学会を行い、海士町のけいしょう保育園の年長組19人が参加しました。

この見学会は、次代を担う子どもたちに食の大切さなどについて学んでもらう食農教育の一環として毎年実施しており、4月の種まきの見学に続いて、今回は田植えの見学を行いました。

当日は天候に恵まれ、営農指導員の本多安則職員から田植え作業について説明を受けた後、同職員が所有する圃場で乗用田植機による実際の田植えの様子を見学しました。子どもたちは田植え作業よりも田植機に興味津々の様子で、田植機についてのいろいろな質問をしていました。

秋には稲刈りと籾摺りの見学会も予定しています。



田植の様子に興味深く見つめる園児たち

石見銀山

あぐりスクール生き物調査

石見銀山地区本部は6月17日、今期2回目の「あぐりスクール」を開きました。11家族27人が参加し、前回植えた野菜や米の生育状況を観察した後、農事組合法人やまべの水田で生き物調査をしました。当日はドローンを使った空撮をしました。動画は同地区本部農産課のフェイスブックに掲載する予定です。

網とバケツを手手に田んぼに入り、カエルやイモリ、ミズカマキリなど約20種類の生き物を捕まえ、班ごとに発表しました。参加者は「いっぱい生き物を見つけられて楽しかった」「見つけるのが難しかった」「田んぼの中がぬるぬるだった」など感想を話しました。

生き物調査を終えると、JAしまね石見銀山女性部大代支部が用意したエコロジー米のおにぎり、大田産の具材を使った豚汁を味わいました。



生き物調査をする参加者

出雲

出雲コーチン利用促進協議会設立 地鶏のブランド化を目指して

絶滅の危機に瀕している地元の鶏「出雲コーチン」を保存し、ブランド化を図るため、出雲コーチン利用促進協議会が設立されました。島根県畜産技術センターで6月15日、設立総会が開かれ、JA、行政機関、島根県立出雲農林高校、畜産農家ら30人が出席しました。

「出雲コーチン」は、大正から昭和にかけて出雲地方を中心に飼育されていましたが、その後飼育数は減り、一時は数羽にまで減少。農林高校の生徒がこの状況を知り、研究課題として増殖への取り組みを開始しました。そこに地鶏の生産販売に意欲的な市内の畜産農家加わり「出雲コーチン」復活に向けた活動が始まりました。平成28年7月に畜産技術センター、農林高校、畜産農家、JAで第1回出雲コーチン利用促進打合せ会議が開かれ、その段階で確認できた「出雲コーチン」は17羽。順調に飼育され、現在は120羽以上に拡大しています。

平成29年度は、原種の維持・利用のルール化の検討や、地鶏生産のための交配種選定などに取り組む計画です。産官学連携で、「出雲コーチン」を軸としたブランドの確立を目指します。



畜産技術センターふれあい動物広場の出雲コーチン

西いわみ

益田市長へ シャインマスカットを贈呈

西いわみ地区本部ぶどう部会（部会長福原博）は6月5日、益田市役所を訪れ益田市のPRに役立ててほしいと山本浩章市長にシャインマスカットを贈呈しました。

同部会の福原博部会長、同部会青年部の岩崎崇司部長、西いわみ地区本部の田村清己本部長が益田市長と面会し、超早期加温栽培を行ったシャインマスカットを手渡しました。

シャインマスカットを試食した山本市長は「口の中でシャインマスカットの香りが広がってとてもおいしいですね」と感想を話しました。

全国では長野県、山梨県、岡山県に次いで、5月25日に初出荷が行われ、また5月の出荷は島根県が2006年にシャインマスカットを導入以降初めての事となりました。



山本市長（左）にシャインマスカットを手渡す福原部会長

本店

アグリレディース大学を開催

JALまね女性部は6月6日～8日の3日間、「第11回アグリレディース大学」を開催し、県内各地から女性部員など29人が参加しました。

この企画は、女性部員が地域や世代を超えて交流・情報交換することにより仲間意識の輪を広げて親睦を深めるとともに、見識を広め女性部活動の活性化を図ることを目的に2年に1回開催しています。

11回目となる今年度は九州を視察先に選び、熊本地震被災地を訪れて震災への備えや復興支援について学ぶとともに、防災に対する意識を高め、万一のための女性組織活動をすすめる契機としました。

JALまね女性部は今年4月に県単一組織として発足しました。今後も様々な活動を通して仲間づくりの輪を広げ、女性部の活動の基本である「食と農を基軸とした活動」などの充実をはかっていくとしています。



被災した熊本県の藤本牧場で藤本亨大代表取締役（左）から説明を聞く女性部員

島根おおち

スーパー「スパーク」 役職員が管内産地を視察

島根おおち地区本部米穀農産課は、6月27日、広島市内のスーパー「スパーク」の役職員6人を招き、出荷している野菜について理解と関心を持ってもらうため管内の農地を視察案内しました。

「スパーク」とは、野菜の出荷をはじめ、11月から約1ヶ月間で管内産のもち米の宣伝のため職員数人が交代で店舗前で杵つきもちの実演販売を行うなど30年以上前から交流しています。

視察したのは、出羽地区にあるミニトマト農家や高原地区にある農事組合法人星ヶ丘の中ナス、白ネギの圃場と島根おおち地区本部の野菜の集荷場、米倉庫、牛舎といった施設などです。

スパークの役職員は「産地を実際に見ることが出来て非常によかった。直接農家と情報交換し、生育を確認することができ、大変勉強になった」と話されました。



いわみ中央

かわピコまつり盛大に開催！

江津市後地町の道の駅「サンピコどうつ」で6月17日～18日の2日間、「かわピコまつり」が開催されました。「サンピコ」は海彦（うみピコ）、山彦（やまピコ）、川彦（かわピコ）の三人に由来しており、それぞれ海の幸、山の幸、川の幸を象徴しています。この祭りではその名のとおり、清流「江の川」の幸である若鮎のつかみ取りや鮎の塩焼き、川魚の天ぷらなどの販売が行われ、多くの来場者で賑わいました。

また、18日には、同道の駅内の産直市場のレジ通過者が100万人を突破し、100万人目となった江津市江津町の主婦中谷葵さんに記念品が送られました。いわみ中央地区本部からは井上宗治本部長が「石見白いるかの舞（コシヒカリ10kg）」を記念品として贈呈しました。

中谷さんは、若鮎のつかみ取りを楽しみにご主人と長男とともに訪れていて、「山口県岩国市から転居して6月1日に江津市民になったばかりで感激しています。産直市場は野菜も魚介も新鮮で安心できるので、今後も利用したいです」と喜んでいました。



井上本部長（右）から記念品を受け取る中谷さん家族

「しまね夏の花」品評会開催

とき

平成29年

7/29日・30日

29日(土)

一般展示 9:00~16:00
表彰式 9:30~10:00

30日(日)

一般展示 9:00~15:00
※展示の即売も行います。

ところ

ゆめタウン出雲 東館太陽の広場 (出雲市大塚町650-1)

「私たちが選んだ花」賞を決定!!

ご来場の際、一番良いと思われた花に投票してください。

一番多かった作品に投票された方の中から抽選で粗品をプレゼント!!

無料で
体験!!

親子フラワーアレンジメント教室開催!!

親子で島根の花を中心にしたフラワーアレンジに挑戦してみませんか?

(公) 日本フラワーデザイナー協会島根県支部が講師!

作った作品とともに「しまねっこ」と記念撮影!

※「しまねっこ」の来場は7月30日回のみです。

両日、午前・午後各1回
各10組まで

主催: 島根県農業協同組合・島根県花き生産者協議会

後援: 島根県・島根の花振興協議会・ゆめタウン出雲・しまね花商組合・JAアグリ島根

■この件に関するお問合せは JALしまね 米穀園芸部園芸課 TEL:0853-25-8694

農林大オープンキャンパス 「緑の学園」参加者募集

見て触れて農林大の風・土・緑を感じませんか!

7/28(金)・8/2(水)・6(日)・21(月)

大田市と飯南町の両キャンパスで開催



- 農林大学校では学生募集の一環として、高校生をはじめ、本校の学習・研修に興味を持っている方を対象に、オープンキャンパス「緑の学園」を開催します。
- 体験実習は、有機農業・野菜・花き・果樹・肉用牛・林業コースがあります。
- 各実施日の7日前までに申し込みが必要です。
- 詳しくは農林大学校のホームページ、または島根県立農林大学校 (TEL0854・85・7012) まで。

組合員からの情報提供窓口について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(法第35条の5)および農協法施行規則(第81条)に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を受付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて右記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

島根県農業協同組合 監事会

連絡先: 住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地1

Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp

部署名 監査部

受付 監事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受付けていますのでご利用ください。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。



ふれあい ニュース

雲南管内の
旬な情報をお届け!

UNNAN
FUREAI
NEWS

UNNAN
FUREAI
NEWS

01 栽培講習会で 鳥獣害対策

雲南地区本部管内では鳥獣害被害が年々増加しており、営農意欲の減退や耕作放棄地の増加を招くなど深刻化しています。そこで、同地区本部営農部は6月16日に開催した「菜園講座」と併せて防護柵設置実習を行い、島根県東部農林振興センター・雲南事務所（雲南市木次町）鳥獣専門調査・指導員の梶誠吾さんが講師を務めました。

梶さんは「最初から効果の高い対策をすることで、色々な対策を試すよりコストが削減できる」と話し、防護柵や電気柵の適切な設置方法を説明。動物の「探査行動」に基づいて作られた「楽落くん」を紹介し、実際に圃場での設置講習を行いました。同地区本部営農部の高橋指



▲テスターで漏電していないか確認する梶さん(緑のシャツ)と高橋さん(オレンジのシャツ)

導員は「鳥獣被害は収穫直前に発生するため、本当に心が折れかねければならない」と親身になつて対応をする必要性を語りました。

雲南地区本部は6月17日、雲南市三刀屋町中野にある旧中野小学校で、島根県の郷土料理である笹巻きづくり体験を開催。あぐりキッズスクールの生徒や保護者31名が参加しました。講師は、同市三刀屋町六重を中心活動している「しづぎの郷むえ」のスタッフが務め、生徒たちは指導を受けながら、

UNNAN
FUREAI
NEWS

03

笹巻きづくりを体験

1時間ほどで約100本の笹巻きを作りました。その後、かまどに大釜を乗せ、薪を使って湯を沸かす昔ながらの方法でゆがきました。また、昼食は同スタッフが羽釜で炊いたご飯と、地元野菜をふんだんに使った料理を食べ、生徒たちは「お米ってこんなにおいしいんだ」と驚きの声をあげました。



▲真剣な表情で笹巻きの説明を受ける生徒

参加者は「笹を巻くのが予想以上に難しかった。機会があれば家でも作ってみたい」と笑顔を見せました。

UNNAN
FUREAI
NEWS

02

島根米品評会 生産意欲の向上を目指す



▲右から下赤名ファーム・エンジニアリング株式会社、藤原成隆さん、大谷逸雄さん

島根県農業振興協会は6月9日、松江市殿町のサンラポーむらくもで、第55回島根米品評会の受賞式を行いました。去る3月9日に島根米品評会が開かれ、審査の結果、島根米総合の部の次席には雲南市掛合町の藤原成隆さんが選ばれました。審査委員長で島根県農業技術センターの吉田政昭所長は「消費者ニーズに沿った市場評価の高い米づくりに取り組んで欲しい」と期待しました。

●島根米品評会 雲南地区本部管内受賞者

(敬称略)

部門	顕彰名	受賞者	品種
島根米総合	全国米麦改良協会長賞	藤原成隆	コシヒカリ
水稲うるち玄米 品種別の部	島根県知事賞	(株)つがか農園	コシヒカリ
	島根県農業振興協会長賞	藤原守男	コシヒカリ
	島根県農業協同組合長賞	荒木典儀	コシヒカリ
醸造用玄米の部	日本酒造組合中央会長賞	下赤名ファーム・エンジニアリング(株)	五百万石
	島根県知事賞	山田裕信	五百万石
	島根県農業振興協会長賞	農事組合法人 晴雲	五百万石
水稲もち玄米の部	島根県農業協同組合長賞	農事組合法人 おくゆだに	改良雄町
	全米販理事長賞	大谷逸雄	ヒメノモチ
	島根県知事賞	山田裕信	ヒメノモチ
	島根県農業振興協会長賞	農事組合法人 中丁	ヒメノモチ
島根県農業協同組合長賞	農事組合法人 晴雲	ココノエモチ	

04

全共に向け
島根和牛代表出そろう

第11回全国和牛能力共進会（全共）に出場する島根県の代表牛が6月29日、松江市の中央家畜市場で決定しました。

2012年の前回大会にも選ばれた奥出雲町の金倉弘美さん(67)は「前回よりもさらに上を目指したい」と意気込みを見せました。第11回全共は宮城県仙台市で9月に開かれます。

(敬称略)

●第3区(若雌の2)

本牛名号	血統[父]	出品者
ゆりかつ	百合勝安	長谷川隆寿 [奥出雲町]

●第5区(繁殖雌牛群)

本牛名号	血統[父]	出品者
ふくひら1	茂福花	金倉弘美 [奥出雲町]
ゆりひめ	百合茂	井上昭 [奥出雲町]
ゆりさつき	百合茂	福本成美 [奥出雲町]
はなゆり	百合茂	佐藤安則 [奥出雲町]

●第7区(総合評価群:種牛群)
【仁多郡和牛育種組合】

本牛名号	血統[父]	出品者
かつしげひめ2	恵茂勝	金倉弘美 [奥出雲町]
ふくめぐみ5	恵茂勝	(一社)奥出雲町 農業公社
ひので	恵茂勝	遠藤秀夫 [奥出雲町]
ひめさつき	恵茂勝	(一社)奥出雲町 農業公社

06

梅出荷最盛期

雲南市三刀屋町のJAしまね野菜集出荷施設は6月26日、梅集荷が最盛期を迎え、三刀屋町梅生産組合(祝原光雄組合長)が「南高」(紅映)約1トンを出荷しました。

組合は近年、町内の集落営農組織の加工部門との連携や、地元酒造会社への梅酒用販売を強化し、地産地消を進めています。



▲梅の品質を確認する祝原組合長◎

す。また、品質向上と後継者育成を目的に年2回の講習会や栽培指導なども行っています。

05

待望の完熟果実の季節が到来

雲南市三刀屋町にあるJASしまね果樹技術指導センターは6月18日、毎年恒例の併設直

売所の営業を開始しました。開店前から大勢の人が訪れ、サクランボやスモモといった、旬の完熟果実に心を躍らせた。

人気の高い完熟果実生産に力を入れています。また、多品目にわたり栽培を



▲大賑わいする直売所

同センターは現在、ココロノファーム(吉廣文晴代表)に管理運営を委託しており、2005年の設立以来、市場で

順次出荷する予定です。直売所の営業は、平日は午後1時から午後3時まで、土日・祝日は午前11時から午後3時まで。定休日は例年と変わって毎週火曜日と木曜日。問い合わせは同センター☎0854-1451-0157。

07

産直栽培技術向上へ
秋まき野菜を学ぶ

雲南地区本部は6月30日、同地区本部会議室で秋まき野菜栽培講習会を開きました。今回は、管内各地区で全10か所のベ

400人弱が受講し、秋まき野菜に必要な農産物生産に関する技術を学びました。春まき、秋まきの講習を年2回実施しており、栽培技術取得の他に、意見交換会や産直の事業方針を示すなど双方の情報共有と意思疎通を図っています。



▲有機の土づくりについて話す、高橋指導員



【特集】平成29年度 第1回JAしまね雲南地区本部総代説明会
食と農を基軸に

地域に根差した協同組合を目指して

雲南地区本部は6月11日、平成29年度第1回JAしまね雲南地区本部総代説明会を開きました。管内各地区の総代121人が出席し、平成28年度事業・決算報告、平成29年度事業計画、第3回通常総代会議案について説明しました。

J Aしまねでは、昨年6月に第2回JAしまね

通常総代会において、今後3カ年間の取り組み方針として「第1次中期経営計画（3カ年経営計画）」、「農業戦略実践3カ年営農計画」を策定し、平成28年度は、その実践初年度として取り組みました。

この中期経営計画に基づき、食と農を基軸に地域に根差した協同組合として、「持続可能な農業の実現」、「豊かなくらしやすい地域社会の実現」、「協同組合としての役割発揮」を目指し、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取り組みました。



意見・要望

QUESTION & ANSWER

その回答

◎総 代 数 / 159名
◎出席総代数 / 121名

営農関係

Q 米の食味ランキングにおいて平成28年産米が「特A」を獲得できなかったのはなぜか。また、獲得するためには今後どのようにしたら良いか。

A 日本穀物検定協会が実施する米の食味ランキングには、一定の産地ではなく島根県産の米をブレンドして出品することとなつています。島根県は東西に長いといった地形的な特徴があります。生育環境が大きく異なる米をブレンドし出品しているため、この方式での「特A」獲得を逃しました。

今後、再び「特A」を獲得するためにどのようにしたら良いかプロジェクトを立ち上げ検討します。

Q 米の生産調整の見直しについて説明を求める。また、販売価格についても知りたい。

A 29年産米の生産数量目標等の設定については、島根県と島根県農業再生協議会で協議され産地間調整も行われました。当地区本部内は、ほぼ要望する面積の確保が出来ました。30年産米からは、島根県農業再生協議会から今までとほぼ同様な手法での生産数量目標の目安が示され生産に取り組むこととなります。

28年産米については、奥出雲町産コシヒカリ一袋当りで7,250円に必要経費等を含め1,200円〜1,500円位の上乗せで販売しています。

肥料については、昨年から雲南専用土づくり肥料をすすめています。それぞれに必要な成分がバランスよく配合されており、10アール当たりの散布量も軽減できることから経費の節減にもつながっています。食味の



向上という結果も出ていることから継続していきたいです。

Q 横田育苗センターで生産された苗の品質が非常に悪かった。地区本部としてどのように認識されているか。原因と経過、今後の対応について回答願いたい。

A 横田育苗センターで生産が可能な数量は、43,000箱であるが農家からの注文は67,000箱であり、品質面で安定した生産が可能な数量を大きく超えていたために管理が行き届きませんでした。

J Aが、農家の皆さんにいかに関与を果たせるかということが基本であると認識しています。農家の申し込みに応えるため、

横田育苗センターで生産可能な量を超えて注文を受けている現状についてはご理解を頂きたいと思えます。

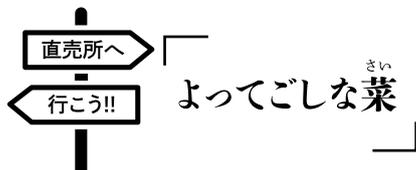
しかし、このような状況下において業務の優先順位、判断力が不十分でした。また、配達の際に栽培について十分説明しなかったためご迷惑をおかけしました。

今後は、J Aとしても苗の生育を注視していくとともに、問題が発生した際に現場で直ぐに対応できるよう徹底します。

Q 生産資材価格の低減に向け取り組みをされているが、原材料から商品になって手元に届くまでの「価格の見える化」に取り組んでほしい。また、個人情報管理について伺いたい。

A 外国から輸入された肥料の中には、品質が均一でない物もあります。そういった肥料を使用することによって生産物の品質にもばらつきが出てきます。J Aでは、価格は勿論一定の品質のものを提供しています。個人情報については取扱台帳を整備し、厳正な管理を行っています。

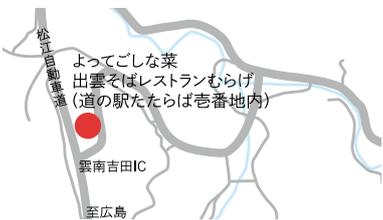




1.道の駅「たたらば壱番地」内に直売所「よってごしな菜」があります
 2.木造で天井が高く吹き抜けがあるため、広々としており心地よい空間となっています
 3.「田守り麺(たまもりめん)」は、塩や小麦、グルテンなどのつなぎや添加物を一切使っていない十割米粉麺です。丸めんに加え6月には平めんも登場し、今話題の商品です

県外客が多く訪れる 島根の玄関口ともいえる 人気直売所

「よってごしな菜」は、中国横断自動車道・尾道松江線(中国やまなみ街道)沿線の道の駅「たたらば壱番地」内にある直売所です。農薬5割減・不使用など第三者機関から認定されたエコロジー農産物を推奨しており「安全・安心のある直売所」を目指しています。また、併設する「出雲そばレストランむらげ」は、地元産のそば粉を使用した「十割そば」や、米粉100%でできた「田守り麺」をはじめとしたメニューを提供しており、好評を得ています。



よってごしな菜

TEL 0854-74-9345 (レストランむらげと共用)
 ⑥島根県雲南市吉田町吉田4378-31
 (道の駅たたらば壱番地内)
 ⑨8:30~19:30
 ※冬季は営業時間短縮の場合あり
 ⑩年中無休

出雲そばレストランむらげ

⑨10:30~19:30(オーダーストップ19:00)
 ⑩年中無休

Yottegoshinasai



心を込めて作っています。
是非食べてみてください!

各直売所に出品されている生産者の方に
スポットを当ててご紹介します!

農アグリ

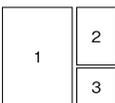
農ライフ

No-Agri No-Life (第4回)

雲南市吉田町

田部 勉さん(66)

たなべ つとむ



1. 息の合ったコンビネーションで、綺麗な餅がつき上がります。今日はお孫さんが監督です
2. 奥さんの由美子さんとお孫さんが、鏡餅用に餅の形を整えています
3. この看板が目印! 9月下旬~12月までと3月~6月中旬までが実演販売の時期で、雪が残っているときはお休みです。また、トマト(桃太郎サニー)をハウス栽培しており、8月出荷予定です

期間限定! 夫婦で作るお餅が大人気

7年ほど前から餅を販売している田部さん。最初は「雲南吉田発杵つき餅」として松江市方面で販売していました。平成25年に道の駅「たたらば壱番地(木村晴貞代表)」がオープンし「雲南の米の良さ」をPRするために、木村代表に直接交渉し、店頭で杵つき餅の実演販売を始めました。

田部さん夫婦が力を合わせて作るお餅は自家栽培しているもち米だけを使用しています。また、冷凍保存をした後解凍してもやわらかく、絶妙な塩加減の餡が人気で「他にはない味」と遠方から買い求めるファンの方もいらつしゃいます。

田部さんは「たたらば壱番地は、島根の玄関口だと思えます。どんどんアピールして盛り上げていきたい」と話してくれました。

うんなん 女子力



掲示板



JAしまね雲南女性部の活動を中心に、
「女子力」あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。
JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも(農業を営んでいなくても)加入できます!!
あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。

女性部 掲示板

フレッシュミズ

イタリアンを学ぼう

と き/6月15日(木) ところ/かもてらす

6月15日、三刀屋町の森山茜さんを講師に迎え、イタリアン料理教室を行いました。今回の講座はそらまめのポタージュ・



森山講師みたいにうまいくかんわ〜

トマトの前菜・魚の紙包み焼き・マチドニアの4品。部員は、準備されたルッコラ、タイム、ミントなどのハーブが、料理にどう使われるのか興味津々。旬の食材を使い、素材の持ち味を最大限に引き出す調理法であつという間に4品が出来上がりました。夏野菜をたっぷり使ったメニューは、女性にとてもうれしいレシピで、参加した部員は、「ハーブの使い方がとても勉強になった。家でもやってみたい。」「見た目とてもきれいな盛り付け方も教わってよかった」と大好評でした。

仁多支部

筋肉を鍛えよう!

と き/6月29日(木) ところ/阿井コミュニティセンター

仁多支部は、奥出雲町亀嵩地区在住の横路節子先生を講師に迎え、健康教室を行いました。



手足を動かすと脳も活性化しますよ!!

夕食が終わった午後7:30から、阿井コミュニティセンターで、『腰から下の筋肉を鍛えよう!』をテーマに椅子に腰かけたりしながら無理のないストレッチを行いました。

筋肉が少ないと疲れやすくなり、体を動かさなくなる、そして消費カロリーが減り太りやすくなる悪循環に陥る等、笑いも交えながら先生が話すと、参加者はなるほどと頷きながら気持ちよくストレッチを行いました。今年度は2回行う予定で、次回は7月13日(木)午後7:30からです。是非ご参加ください!

JA女子大掲示板 6月の女子大日誌

野の花摘んで生けてみよう フラワーアレンジ講座

と き/6月6日(火) ところ/木次健康の森

◎講師/フラワーアーティスト 落合 恵美氏

講師はフラワーアーティストで花のアトリエ「ブランディエーユ」を主宰する落合恵美さん。施設周辺を散策しながら野の花や実、葉などを摘みとり、気持ちのよい自然を満喫しました。その後、摘みとった花や葉を自由に使い思い思いの器に生けました。

落合さんは「生けるときにはこの花がどこにいるのが居心地



JA女子大学雲南校とは?

多分野にわたる講座を受講することで、やりたいことを見つけ、新しい仲間を作っていく場所です。

がいいか、お花の表情をみながら考えて生けてみましょう」とアドバイス。

普段何気なく目にしている草花が、工夫ひとつで素敵な作品になることを体感しました。

● アンケートより

とても楽しかったです。野の花や草、葉だけでこんなに素敵になるんだと驚きました。1人1人先生が直して下さるのも嬉しかったです。

(学籍番号 U7-007:中嶋寛子)



雲南すずらん福祉センターだより

- ◆ヘルパー定例会◆
 - ◎とき／8月16日(水)9時～12時・12時45分～15時
 - ◎ところ／JAしまね雲南地区本部第1会議室
 - ◎内容／「交通安全教室」について
 - ◎講師／雲南警察署 金折俊裕氏
 - ◆訪問介護員(ヘルパー)の募集◆
 - ◎資格／初任者研修以上、介護福祉士(研修制度あります)
 - ◎勤務場所／雲南すずらん福祉センター
 - ※その他施設介護職員の募集もしております
 - ◎ご相談・お問い合わせは…雲南すずらん福祉センター ☎0854・429120

旅行センターだより

- ◎第37回JAしまね雲南地区本部しあわせ講座「平成29年秋巡業 大相撲岡山場所と桂浜・牧野植物園2日間」
- ◎旅行代金／39,800円(大人お一人様4～5名以上1室利用)
- ◎旅行実施日／10月23日(月)～24日(火)
- ◎詳しくはお近くのJA窓口へお問い合わせください。
- 人事異動 7月1日付 29年度4月新規採用者
 - ▼営業部中央営業経済センター(企画総務部総務課付)JAしまねユースカレッジ参加、以下同じ
 - 三原涼 ▼横田支店/幸村拓磨 ▼営業部農産課
 - 大村隼也 ▼大東支店/今岡宏直 ▼雲南さくら支店/青木望 ▼営業部奥出雲営業経済センター/大谷庸介
 - 依願退職(6月30日付) ▼吉川里美(横田支店)

グリーンセンターだより

アグリ革命

「酵素」の力で稲わら分解!
浮わら・ガス湧きを抑え、生育をサポート!

アグリ革命なし vs アグリ革命あり

稲わら分解にこの差!!

無施用 vs アグリ革命

比べて一日瞭然

品種:コシヒカリ vs 品種:きぬむすめ

アグリ革命は液剤と細粒選べる2タイプ

- ・施用目安は10aに…
- ・〈アグリ革命アクア1本〉(アグリ革命(細粒2kg)1袋)
- ・暖かさの残る秋の施用がおすすめ! ・特別栽培米にも使える

2,757円 (2kg) | 1,870円 (100ml) | 7,578円 (500ml)

◎ご購入求めは最寄りのグリーンセンターまでお願い致します。

JAしまね 雲南地区本部

第37回 しあわせ講座

平成29年秋巡業

大相撲岡山場所と 高知 桂浜・牧野植物園 2日間

旅行代金 (大人お一人様4～5名以上1室利用) **39,800円** (税込)

旅行実施日 **10月23日(月)～24日(火)**

申込金 8,000円(旅行代金に充当) 同行いたします。

申込人数 200名(最少参加人数100名) 申込条件 朝食1回、昼食2回(中絶食)、夕食1回

申込期 9月22日(金) 申込受付 9月22日(金) 申込受付 9月22日(金)

旅行コース

- 10/23 雲南地区各地(当社指定取寄場所)＝(高速道路)＝道の駅 高野(休憩)＝福山SA(休憩)＝三翠園(昼食)＝桂浜(散策)＝牧野植物園
- 10/24 ホテル(泊)(16:50) ※夕食では、人気の「よまぎの焼いり」【うけつけ祭り】等をお楽しみください。
- 10/24 ホテル(8:00)＝(高速道路)＝豊薩SA(休憩)＝岡山市総合文化体育館 秋巡業/大相撲岡山場所(お弁当付)＝(高速道路)＝福山SA(休憩)＝道の駅 高野(休憩)＝雲南地区各地(当社指定取寄場所)途中のSAにて昼夕食取入

旅行代金に関するお問い合わせは

JAしまね 雲南地区本部 年令のお受け取りは親近く便利な最寄りのJAをご指定ください

旅行に関するお問い合わせは

your (株) 農協観光代理業 JAしまね 雲南旅行センター ☎0854-42-9118

旅行企画・実施

your 株式会社 農協観光 島根支店 ☎0852-26-2600

ステーキハウス 萌美野

夏限定メニュー

担々麺

奥出雲和牛とコシヒカリ米粉入り麺で作り上げた至極の一杯。

1日限定 10食!

750円

(税込) ◎7月1日～8月31日まで

地区版



お待ちしております!!

JA LETTER BOX

お便りご紹介



年金受給資格期間が、 10年に短縮!

どんなふう変わったの?

●今までは…

老齢年金を受け取るには、資格期間*が25年以上必要でした。

※厚生年金保険や共済組合の加入期間、国民年金保険料の納付済期間や免除期間、合算対象期間(カラ期間)など。合算対象期間とは年金額には反映されないが、資格期間にはカウントできる期間。たとえば「会社員の妻で、昭和61年3月31日までに国民年金に任意加入していなかった期間(当時20歳以上60歳未満)」などさまざまな条件があるので、年金事務所などで確認しましょう。

●9月分からは…

資格期間が10年以上あれば、老齢年金がもらえるようになります。

資格期間が10年以上25年未満の人に届く封筒・年金請求書はコレ!

黄色い封筒が届きます。中には黄色い紙の年金請求書が入っており、封筒・年金請求書ともに右上に「短縮」と書かれています。

※資格期間が25年以上の人には、緑色の封筒が届きます。



(日本年金機構ホームページより)



病などを招くこともあるそうです。室内を暗くしたり、除湿・冷房などで部屋を適温

6月も終わりを迎え、本格的に夏が始まりました。暑さで寝苦しい日々が続いています。
(木次町・Yさん)
◎お便りありがとうございます。6月上中旬は、夜の冷え込みが時々あり、毛布をしまうにしまえなかつたご家庭も多かったのではないのでしょうか。日本の夏は高温多湿と呼ばれ、寝苦しい時期でもあります。睡眠不足によって肥満や精神的に不安定になりうつ病などを招くこともあるそうです。「室内を暗くしたり、除湿・冷房などで部屋を適温

ついに夏本番!

にして寝室の環境を整える「睡眠の2〜3時間前には、食事やお風呂を終わらせて寝る態勢を整える」「脳を刺激する光のもとになるPCや携帯機器などを、寝る前に見ないようにする」などに気を付けて、睡眠時間だけでなく、質のいい睡眠を心がけこれらの暑い夏を乗り切りましょう。

先月の特集について

「ステークハウス萌美野の記事」いいですね。今度家族で行こうと思います。

(掛合町・Oさん)

◎他にも色々なお便りをいただきました。貴重なご意見・ご感想ありがとうございます。

より良いお店づくりを目指してまいりますので、よろしくお願ひします。

年金についてのご相談はJAで! 年金相談会のご案内

無料

- 頓原支店
8月 3日(木) 15:00~19:00
- 雲南さくら支店
8月 9日(水) 10:00~15:00
- 加茂支店
8月 21日(月) 10:00~15:00
- 掛合支店
8月 27日(日) 10:00~15:00

◎お一人おひとりの相談会です。できるだけご予約下さい。
◎お問い合わせは、各支店窓口までお気軽にどうぞ。

あて先

本誌17頁「クロスワードパズル」コーナーの応募要項をご覧ください。このコーナーは皆さまからのお便りでつくるコーナーです。本誌21頁のクイズの答えにお便りを添えてDSDシご応募ください!◎おたより…JAに対するご意見・ご感想、よかった記事など教えてください。◎写真・絵手紙・イラスト…テーマは問いません。なお、作品は返却しませんので、ご了承ください。

たくさんのお便りお待ちしております!!



取材先を募集しています!

「食」や「農業」に関する取組みやイベント、農家・団体など、知ってもらいたいと思われる情報をお待ちしております。担当者が取材に伺い、本広報誌「JALまねびより」や日本農業新聞の記事として掲載させていただきます。

お問い合わせ先/ふれあい課 TEL0854-42-9053 FAX0854-42-9100

8月の外勤日 16(水) 17(木) 18(金)

※支店によっては変更する場合があります。詳しくはお近くのJA窓口までお問合せ下さい。

ローン金利

商品	金利
住宅ローン(保証料込・当初15年固定)	0.85%

7月10日現在

※JAではお子様の人数に応じて金利引下げを実施しております。その他、条件を満たした方はギフトカードが貰えるキャンペーンがあります。

商品	初回の金利	
マイカーローン	固定型	1.45%
	変動型	1.40%
カードローン	変動型	7.10%
住宅ローン利用者向けカードローン	変動型	4.50%

7月1日現在

※上記の金利は、他の引下げ項目も含め最大引下時の金利です。その他、様々な内容があります。詳しくはお近くのJA窓口まで。

●子牛市場成績表

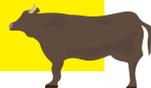
中央「急落」の相場展開

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	平均体重	キロ単価
雲南地区 本部	雌	46	994,680	396,360	647,601	272	2,381
	去	65	1,040,040	433,080	766,252	300	2,551
中央市場	雌	117	1,630,800	239,760	664,440	272	2,442
	雄	1	1,004,400	1,004,400	1,004,400	240	4,185
	去	166	1,040,040	193,320	746,950	299	2,498

平成29年6月の全国主要子牛市場平均価格は雌740,777円(前月比97%)、去勢847,746円(前月比97%)、計801,834円(前月比97%)で、続落の取引となっております。

畜産市況

6月





秋から春先まで、 新鮮な味と 栄養価が魅力的な ブロッコリー

板木技術士事務所 ● 板木利隆

抗がん作用が高いと注目される野菜です。カロテンとビタミンCが豊富で、免疫力アップや抗ストレス効果も。カリウム、鉄、クロムなどのミネラルも含まれています。

家庭菜園で秋から早春まで長く取り続けるには、品種選びが大切です。頂花蕾（ちょうからい）だけでなく、側花蕾（そくからい）も取れる「頂花蕾側花蕾兼用」品種がおすすめです。

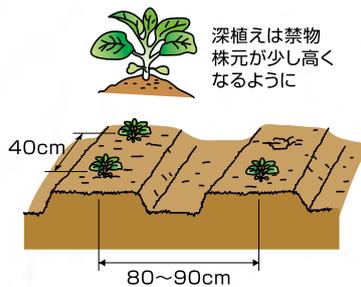
種まきの適期は7月中旬です。育苗期は高温期に当たりますが、秋の生育適温下で最大成長するので育てやすいのです。頂花蕾は10月下旬、側花蕾は10月下旬から3月ころまで長期間収穫できます。

育苗は128穴のセルトレイ、少ない本数で良ければ3号ポリ鉢に3~4粒まきとし、育つにつれて逐次間引きし、1本立てにします。

セル育苗では本葉3~4枚、鉢育苗ではやや大きく本葉5枚ぐらいの苗に仕上げ、本畑に植え付けます。育苗期間は暑い盛りなので、苗はできるだけ風通しの良い、涼しい場所を

選び、強光時にはよせず、遮光ネットなどで覆い、灌水（かんすい）は朝夕にたっぷり与えるなど、常に目配りし、入念に管理しましょう。

保水力のある有機質に富む土壌を好むので、植え付ける畑には少なくとも半月ぐらい前に、植え畝の中央部に、くわ幅10~12cmの溝を掘り、良質の堆肥と油かす、化成肥料を長さ1m当たり堆肥5~7握り、油かす大さじ7杯、化成肥料同5杯ぐらいを施します。成長が盛んになったら月2回ぐらい、化成肥料を1株当たり大さじ1杯ぐらい追肥します。頂花蕾を収穫したときには多めに追肥し、側花蕾の発達を促します。



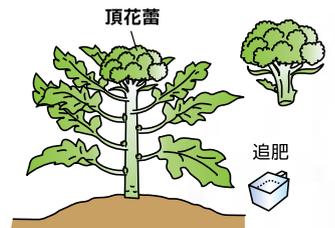
根は湿害に弱く、秋の多雨による病害の発生の恐れがあるので、株元が低くならないよう、特に多雨後の排水に注意してください。

茎の太さの割に草丈が高くなるので、風当りの強い所では小支柱を立てて転倒を防止しましょう。

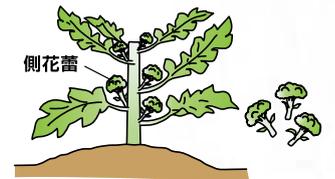
頂花蕾は径12~13cmぐらいで収穫します。茎を長く付け過ぎると側花蕾の数が減

るので、短く切り取ります。側花蕾は大きくはなりません。径4~5cmほどで収穫します。いずれも蕾（つぼみ）が大きく膨らむと品質を損ねますので、緑が濃く花蕾が締まっているうちに収穫します。

アブラナ科の野菜は、苗のうちからアブラムシ、コナガ、アオムシや黒斑病、軟腐病などにやられるので、早期に発見、適農薬を散布して防ぎましょう。



株の周りに追肥して勢いをつけ、良い側花蕾を出させる



小さいがまとめて使えば味に遜色はない

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

タテのカギ



- ②小玉や種なし、四角い物などもある果実
- ⑤縁も——もない人に助けられた
- ⑦117に電話をかけると聞けます
- ⑨ロシアの酒の代表格
- ⑪ワインボトルの底に沈んでいることも
- ⑫オランダゼリともいう葉野菜
- ⑬木などにぼっかりと開いた空洞
- ⑯国語、算数、理科、社会など
- ⑰コンニャクイモの生産量日本一の県
- ⑲目上の人に勧める席
- ⑳アンデス、プリンスといえ

ヨコのカギ



- ①もくもくと高く盛り上がる雲
- ②洋風の上履きの一つ
- ③食事作りや掃除、洗濯など
- ④武田信玄から連想される四字熟語
- ⑥目や鼻や口があります
- ⑧酔うと赤くなる人も
- ⑩古い地層から恐竜の——が見つかった
- ⑬和風の宿泊施設です
- ⑮——より証拠
- ⑰日本列島をぐるりと取り囲んでいます
- ⑲歩き過ぎて足の裏にできちゃった

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	5	9		14	18	
			B			
	6			15		D
2			12		19	21
		10		16		
				C		
3	7		13		20	
	8	11		17		
4						E

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6
JAしまね 雲南地区本部 ふれあい課「クイズ」係
平成29年8月5日(土)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆ 「カブトムシ」

ユ	カ	タ		ミ	ア	イ
ウ	カ		ウ	ツ	シ	
	シ	オ	ド	キ		タ
ヨ		ア	ブ	ラ		ニ
ク	ラ		ク	チ	バ	シ
		ム	シ	ロ		ソ
キ	ネ		ン		ボ	ト

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。



水中ウォーキングで夏だって気軽に運動

日々、暑さと戦う季節になりましたね。暑さをアイスクリームや冷えたビールなどでごまかしてみても、気の紛れるのはその一瞬だけ。冷房の効いた部屋の中でついついゴロゴロしていて夏太り…。ここは一気に夏バテと暑さの両方を解消しちゃいましょう。涼しくなって、健康になる。おまけにシェイプアップも出来ちゃうかも!?

こんなおいしい話というのは行水と健康づくりを兼ねた水中運動をすることです。中でも泳ぐのは苦手という方も気軽にできる水中ウォーキングはいかがですか？

水中ウォーキングは、地上でのウォーキングに比べ水の浮力のおかげで体重が最大70%も軽くなると言われており、膝や腰への負担が大きく軽減されます。さらに、水の抵抗がかかるために普通に歩くよりも消費カロリーが多くなるのも嬉しいところ！

水中ウォーキングでの注意点は、水の抵抗を受けるために、上半身が反り返りやすくなること。これを防ぐには腹筋を締めて上半身をやや前傾にして歩くようにしましょう。そして、下半身は膝を少し曲げて重心を落とし、足裏全体で水底をつかむように踏ん張って歩きます。腕もクロールのように前から後ろへ水をかくことで前方へ進みやすくなります。水底は滑りやすいのでスリッパに注意してください。

また、水中運動の場合でも、運動量が多いときは体温が上昇し発汗しています。水分不足にならないように水分補給を心がけてください。

楽しく続けるためには、最初はやや楽に感じる、物足りない程度からスタートし、徐々に時間を伸ばしていくことが大切です。暑いこの季節には、水中が気持ちよくついつい時間が長くなったり、浮力で楽に歩けるので歩き過ぎになつたりと、過疲労にならないことがあるので、少しずつ自分の体と相談をしながらはじめましょう。水中ウォーキングで暑さを紛らわし、暑さに負けない体作りをしてみませんか？



理事会情報 (5月30日開催)

監査報告

平成28年度決算監事監査報告について

協議事項

- ①平成29年度国庫及び県単補助事業の実施について(追加)
- ②大口貸出金の承認について
- ③体制整備基準における「効率化店舗」の設置・運営に係る要項設定について
- ④島根県常例検査書の回答について
- ⑤JA全国監査機構による期中改善指示事項(期中監査)に対する回答について
- ⑥組合と理事との取引(契約)の承認について
- ⑦経理規程の一部改正について
- ⑧平成28年度決算の承認について
- ⑨第3回通常総代会への附議議案について
- ⑩本店子会社等の役員への役員職員の推薦について

- プロジェクト)の取組みについて
- ⑦米穀園芸情勢について
- ⑧第11回全国和牛能力共進会出品対策について
- ⑨島根県牛牛公正取引条例の見直しに係る対応について
- ⑩雲南畜産総合センターの平成28年度末実績報告及び地区本部損益配賦について
- ⑪第2期生産資材価格低減プロジェクト(飼料部門)中間とりまとめについて
- ⑫JA西日本くみあい飼料(株)倉敷工場の稼働について
- ⑬畜産情勢について
- ⑭平成29年秋肥価格(6-10月)について
- ⑮生産資材価格低減プロジェクトについて(第2期中間報告)
- ⑯第7回農機総合展示会開催企画について
- ⑰金融円滑化にかかる貸出条件変更等の実施状況について
- ⑱平成28年度防犯カメラ寄贈について(全共連事業)
- ⑲平成28年度カーブミラー寄贈について(全共連事業)
- ⑳組合と理事との取引(契約)の報告について

報告事項

- ①平成28年度農業戦略実践3カ年営農計画進捗状況について
- ②ふるい目更新に伴う県単事業・JA支援事業の活用について
- ③農業経営管理支援事業(経営コンサル)の平成28年度総括および平成29年度実施計画について
- ④県域担い手サポート事業に係る取り組み状況報告(第4四半期)
- ⑤農業防災保険の加入状況について
- ⑥平成29年度島根米食味向上(特A獲得重点

- 21 事務ミス報告について
- 22 自主検査実施報告について
- 23 コンプライアンス実践状況について
- 24 平成28年度における統合メリットについて
- 25 平成28年度地区本部別損益について
- 26 平成29年4月主要実績について
- 27 子会社等の現況一覧について
- 28 島根中酪の株式会社化に伴う財務確認について
- 29 第3回通常総代会当日の対応について
- 30 平成29年6月1日付け本店人事異動について
- 31 監査(第4四半期)報告書について
- 32 平成28年度業務活動報告書について
- その他① 島根県系統農協・警察防犯対策協議会業務推進状況について
- その他② 農政をめぐる情勢について
- その他③ 青年・女性理事 活動報告等

知って納得JA
—協同組合の力—

Q JAは何をしている協同組合なの?

A 農業を中心に、地域住民のくらしをより良くするための事業を行っています。

JAは「農業協同組合」なので、地域農業を発展させ、組合員のくらしを守り高めることが最も重要な目的です。農業の生産力を高め、農業所得を向上させるため、営農技術の指導の他、安全で品質の良い肥料や農薬、農機具などを適正な価格で提供するなど、農家を総合的に支えています。

JAでは「農業」を農地、食べ物、地域のくらしや環境なども含めて広い意味で捉えます。学校給食への農産物の提供や農業体験などを通じて地産地消を促し、農業と食・くらしをつなげています。信用・共済事業の他、高齢者福祉事業なども行い、地域にくらす人々の生活をより良いものにするこで、地域の活性化に貢献しています。

(監修=広島大学 助教 小林元)

JAが行っている主な事業

指導事業



農家にアドバイスをする仕事です。職員が農家のもとに出向き、おいしくて安全な農産物の作り方や家畜の育て方、農業の経営などについて相談にのっています。

販売事業



農産物などを販売する仕事です。農家から集めた農産物を共同で市場に出したり、直売所で販売したりしています。農産物を適正な値段で販売することは、農家の経営を支えるためにとても大切なことです。

購買事業



質の良い物をまとめて買って分ける仕事です。共同購入のしくみで、安全で品質の良い肥料や農薬、家畜の餌、農業機械、くらしに必要な物を計画的にまとめて買うことで、組合員は安定的に購入することができます。

信用事業



組合員からお金を預かり(貯金)、それぞれの組合員が必要ときに、借りることができる(貸付)ようにするなどの仕事です。集まったお金は組合員の農業やくらしのために役立てられ、地域の金融機関として大切な役割を果たしています。

共済事業



組合員やその家族、地域の人々が安心してくらすための仕事です。組合員はあらかじめ一定の「共済掛金」を拠出して共同の財産を準備し、火事や病気、自動車事故などが生じた場合に「共済金」を支払います。

耕そう、大地と地域のみらい。

ハチを見かけたら巣づくり警報!

無料調査 ハチ駆除

近寄らず、触らず!!
ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は
最寄りのJAまでご連絡ください。
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

最寄りのJA各支店・
支所にお問い合わせ
ください

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)

株式会社 **コダマサイエンス**

■本社 / 島根県松江市西嫁島2-8-23 ☎0852-43-0852

■松江営業所 / ☎0852-26-6757 ■江津営業所 / ☎0855-52-6852

■益田営業所 / ☎0856-22-5390 ■隠岐営業所 / ☎08512-2-2471

そなえていますか?

クミアイのおくすり



かぜ、胃腸の不調、小さなケガや 軽い症状は自分で治しましょう。

それが、セルフメディケーションです。

(自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること)



「クミアイ家庭薬」のメリット

- 使った分だけ後払い、家計にやさしく経済的!
- 期限の切れそうな薬も、**無料**でお取り替え
- 季節やご家族のニーズに合わせて補充
- 災害など緊急時にも安心の常備薬!
- クミアイ家庭薬で「明日はもっと健康に」



クミアイ家庭薬

お問
い合
わせ
先

JAしまねの各支店 または

協同薬品工業(株)島根営業所 ☎0853-73-7430



きゅうりと鶏むね肉の中華風



電子レンジを使いサツとできあがります。熱い夏に酢とごま油であっさりした味なので、いくらでもキュウリがおいしく食べられる一品です。きゅうりは、ほてった体を冷やしてくれます。

●材料 (4人分)

鶏むね肉……	1枚 (約300g)	醤油……	大さじ1
塩、こしょう……	適量	酢……	大さじ1
酒……	大さじ1	ごま油……	大さじ2/3
きゅうり……	2本	黒ごま……	大さじ1

●作り方

- ①きゅうりは3~4等分に切り、縦に4等分の棒状に切り、塩を少し置き、水洗いして水気を絞る。
- ②鶏肉に塩、こしょう、酒をふりラップをしてレンジに5~6分かける。火が通ったら手で一口大にさく。
- ③ボールに調味料を合わせ、鶏肉を混ぜ込み味をなじませてから、きゅうりを入れ和える。

トマトつけだれ・そうめん



トマト入りのそうめんつゆなので、色が綺麗でトマトの旨みも加わり、そうめんがいくらでも食べられます。洋風イメージのあるトマトを、和風でさっぱりといただける涼麺メニューです。

●材料 (4人分)

そうめん……	6~8束	トマト……	中4個
きゅうり……	少々	水……	400ml
薬味		ほんだし……	小さじ1
大葉……	5枚	みりん……	大さじ4
みょうが……	2~3個	しょうゆ……	大さじ3
おろししょうが……	少々	塩……	小さじ1
白ごま……	少々		

●作り方

- ①トマトは皮を湯むきして種を取り1cm角に切る。
- ②水、ほんだし、しょうゆ、みりん、塩を沸騰させ火を切り冷ます。
- ③冷えたらトマトを入れ冷蔵庫に入れ冷やす。
- ④きゅうりは千切りにする。
- ⑤みょうが、大葉は千切りにして薬味にする。
- ⑥そうめんをゆで、皿に盛りキュウリを添える。
- ⑦薬味とトマトダレをつけて食べる。

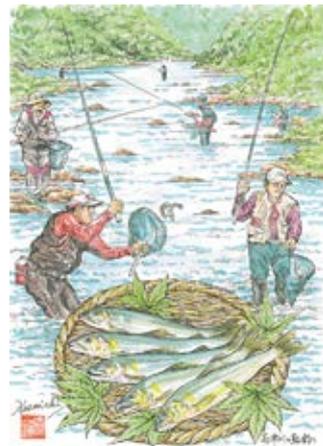
表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、島根県西部を流れる高津川の鮎釣りの様子です。高津川は、水質日本一に何度も選ばれている全国屈指の清流で、日本で唯一ダムが無い一級河川としても有名です。また、高津川の鮎は薫り高く美味しく人気があり、シーズンには全国から釣り人が訪れます。

編集後記

今月の表紙に描いて頂いた鮎釣り。私の父も昔から鮎釣りをしており、子供の頃からいつも食べさせてもらっていました。塩焼きや背ごし(刺身)、鮎ご飯など、とても美味しいですね。私も一度だけ友釣りに挑戦しましたが、難しいものでした。(藤)



【今月の表紙の原画】
原画の全体は次のとおりです。